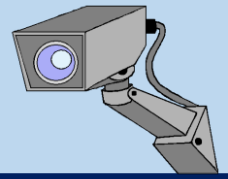


# 基本的防犯対策と心構え

## 1 空き巣(空き家を含む)対策

- センサーライトや防犯カメラの設置  
特に「センサーライト」は、敷地出入口への設置が効果的
- 補助錠(二重ロック)の設置  
サッシ窓等に補助錠を取り付けることで、侵入を断念させる効果大
- 防犯砂利の敷設や音声付防犯灯の設置  
犯人が嫌がるのは「音」と「光」やその組み合わせ



## 2 自動車盗(トラクターを含む)や農機具対策

- 「鍵」は必ず抜き、車庫等に保管することや二重ロックを施す  
トラクターや農機具(動噴等)は使用後、畑等に放置せず車庫等に保管し、更に市販の別錠を施すことが効果的
- センサーライトや防犯カメラの設置  
車庫や駐車場周辺への設置
- 万が一の盗難被害に備え、型式・製造番号を控えておく(被害品の特定・手配に必要)  
トラクターや動噴等は型式や製造番号をあらかじめスマホ等で撮影するなどして控えておく



## 3 特殊詐欺・SNS型(投資・ロマンス)詐欺等の被害防止対策

- 特殊詐欺電話対策機器の設置や留守番電話機能の活用  
電話の相手への警告や録音機能の活用により、犯人に断電させる効果大
- +(プラス)から始まる国際電話番号(着信)には要注意  
+から始まる電話番号は、詐欺電話の可能性大、事前の休止手続きで被害防止
- 警察官をかたる詐欺に注意  
警察官がSNSのビデオ通話等で「警察手帳」や「逮捕状」を見せることは絶対になく、「確認するために預金を指定口座に振り込め」などの指示を出すのもあり得ない
- 「必ず儲かる」「少額でも利益が出る」のうたい文句は詐欺  
SNSを通じた恋愛話からの投資の誘いも含め、必ず儲かるという話には乗らない
- 投資の運用先は金融庁の登録業者であることの確認が重要  
金融商品を取り扱うには金融庁の登録が必要であるため、取引相手が登録業者であるか確認(金融庁のホームページ)することが重要で、個人口座への振り込みはあり得ない



## 4 その他

- 農協かたりの訪問販売(屋根の修理や給湯器の交換等)に注意  
「農協から(頼まれて)来ました」に注意、契約前に家族や警察に相談
- 農畜産物の盗難にも注意  
防犯カメラやセンサーライトの設置、備蓄倉庫への施錠のほか、不審者(車)への声掛けと最寄りの警察署に通報することが大切

